

この本を読み、一度読むだけでは内容を理解することかできず、何度か読み返す中で、理解を深めていくことができた。ジョナサンが飛ぶことをたった一羽でそむたすらに追い求めることで、そこから自分の生きる意味、目的、愛や使命を見出し、奮闘する姿に心を打たれました。まが生きるために過ごすことがカモメの世界の中では普通で当たり前の中、そこに違和感を感じる感性、そしてそこから脱却する為、たった一羽でも行動を起

こし、継続し続ける事ができる行動力と意志の強さ、また先の事や過去の事にとらわれることなく、ただ目の前の今に集中し、学ぶこと、自分が成長することに素直に、食欲に、むたむきに日々努力を惜しまない姿勢が本当に素晴らしいと感じます。私はつい色々と考えてしまいい、今に集中できていない事が時々あります。ですが、自分の未来を変えていくには、目の前のことに食欲に集中して全力で取り組んでいくことでしか、何も変えていく

ことはできないと改めて学ぶことができませんでした。また限界を作っているのは自分自身であり、自分は無限の存在であると、自身の力の可能性を信じ、壁を越えていく、また導いていく姿に、自分が如何に目に見えることに支配され、自分の可能性を自分で狭めていたかを感じました。自分には無理だと挑戦することを恐れたり、道半ばで諦めてしまっていたことを反省しました。先日先生に「やると決めれば」できる。覚悟の問題だ」とお話を頂き、きましたに。まさしく自分の覚悟次第で、やり遂げるためにどうしたらよいかという思考の仕方も変わり、そこから行動が変わり、その積み重ねが自分を無限の可能性へと自分で導いていくことができるのだと思います。ついで誰かに頼りたくはない、逃げ道を作りにくくなったりしますが、それでは覚悟はできません、いつまでも中途半端のままです。自分で自分を切り開いていくという覚悟を強く持ち、行動しました。と思います。思います。

またジヨナサンが去り、ジヨナサンの意志
が衰退化していく中で、飛行の訓練ではなく、
Xツセイジに興味が移ってしまい、神格化さ
れていったという話の中で、思考は楽で楽し
い方へと流され、楽な方法で学んではい
ないが、一番大切な事を忘れて怠けてしま
う人や、また怠けていることにモエ気が
ついていない人がほとんどであること
を感じました。正当な努力を要すること
で、内面が磨かれ、その先にしか本当の
自由や喜び、幸せはなく、それを体現
することにはできないと学びました。本
当にやるべきことを感じていてこそ、そ
れを色々な言い訳をし、楽な方法へと逃
げてしまふことがありまふが、それでは
結果として遠回りとなつてしまふと思
います。自分の課題に正面からぶつか
つていく勇気と覚悟を持ち、日々成長
できるように、思考を巡らせ、行動して
いきたいと思ひます。